

## 令和2年度1月定例教育委員会会議

- 開催日時 令和2年 1月21日(火)  
午後1時30分～午後3時15分
- 開催場所 鹿嶋市役所 3階 303会議室
- 出席委員 教育長 川村 等  
教育長職務代理者 岡見 文彦  
委員 信楽 哲  
委員 原 キミ  
委員 大槻 啓子  
委員 大崎 千帆
- 事務局出席者 教育委員会事務局部長 佐藤由起子  
教育委員会事務局次長 大須賀規幸  
教育委員会事務局次長兼国体推進担当参事 宮崎 正明  
総務就学課長 鈴木 欽章  
幼児教育課長 堤 芳隆  
教育センター所長 小室 富保  
教育指導課副参事 錦織 一宏  
教育施設課長 新井 敏  
社会教育課長 東峰由美子  
スポーツ推進課長兼国体推進室長 飯塚 俊行  
中央図書館長 飯塚 貴子  
中央公民館長 増田由紀子  
学校給食センター所長 野口 浩二  
総務就学課副参事 久保美由紀  
総務就学課主事 横田 友人

○ 議 事

1 議 案

公 開 議案第 1号 教育財産の取得について (教育施設課)

2 報告議案

公 開 報告第 1号 鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用, 給与及び勤務  
条件等の特例に関する規則の一部を改正する規則に  
ついて (教育指導課).

3 協議・報告事項

公 開 小規模保育所整備事業中止の経緯とその対応について (幼児教育課)

公 開 公立幼稚園の預かり保育時間変更等について (幼児教育課)

4 その他

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会が宣言された。

2 議事録署名人の氏名

信樂 哲委員が指名された。

3 議 案

議案第 1号 教育財産の取得について  
(教育指導課) 借地利用している平井中学校駐車場用地及び高松幼稚園  
用地の一部を, 教育財産として取得する。

【主な質疑・意見等】

(委員) 高松幼稚園は今回の用地取得で, 全て公有化されるの  
か。

(教育施設課) 旧高松幼稚園園舎の跡地が民有地で残っている。現在の  
高松幼稚園の残りの土地は公有化されている。

(委員) 民有地については, 稲荷神社の所有地である。平井と木  
滝とでは, 鑑定額に差があるがなぜか。

(教育施設課) 土地の状態 (形状, 接道の状況など) に応じて補正率が

かかり，この鑑定額となっている。

※ 議案第1号については，原案どおり可決された。

報告第 1号 鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用，給与及び勤務条件等の特例に関する規則の一部を改正する規則について  
(次長) 茨城県人事委員会の給与勧告に基づき，県費負担教職員の給与改正が行われたため，鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用，給与及び勤務条件等の特例に関する条例第4条第1項の規定に基づき，県費負担教職員の給与改正に準じた改正を行うものです。

**【主な質疑・意見等】**

(委員) 対象者となる市費負担教職員何人か。  
(教育指導課) 10人です。  
(委員) 最高号給者は何人か。  
(教育指導課) 8人です。  
(教育長) 茨城県は，号給の上限がなくなっているのので，市の方は，応募がなくなることが懸念される。

※ 報告第2号については，原案どおり承認された。

3 協議報告事項

小規模保育所整備事業中止の経緯とその対応について (幼児教育課)

**【主な質疑・意見等】**

(委員) 建築確認の前に工事着工がされたことは，どうなっているのか。また，傾斜地の下にお住いの住民の戸数は何軒くらいなのか。整備事業中止の説明会(1月11日)の出席者は18名ということだが，説明会の対象者は，神野地区全体なのか，傾斜地の下にお住まいの方が対象なのか。それから，県のこども未来課と協議中ということだが，令和2年度中に整備されれば，予算措置はされるのか。  
(幼児教育課) 建築許可がおきる前に，建物の基礎部分の工事を着工してしまった。そのことが判明した時点で，すぐ工事を止め，許可がおりてから着工するよう指導した。工事を止めている間(12月20日)に住民説明会を行った。崖の下で，泥が流入したお宅は1軒です。既に，

市の都市整備部には開発に入る前に、配慮してほしいという要望がでていた。庁内の連携がされず、幼児教育課としてもわかっていれば、事業者へ注意ができたと思う。参加者は崖下の住民10軒中4軒の方が参加した。予算は、令和元年度に計上しているが、年度内に新しい施設を整備することは難しい。そのため、令和2年度に予算を繰り越して調整を進めている。

- (委員) 予算措置していた補助金の支払いはどうなるのか。
- (教育長) 事業が中止になったので補助金は、支払わない。
- (委員) 既に工事に要した経費は事業者が負担するということがよいか。また、同じ事業者が早期に建設するということが、事業者はすでに次の場所を選定しているのか。また、現段階での進捗状況はどうなのか。
- (幼児教育課) 建設場所については、提案を受けている。具体的には、豊郷地区で、県の水道局横の夫婦塚付近に事業者の所有地で、神野地区と同等の大きさの土地で、急傾斜地の指定は受けていない。近くには新しい住宅地の造成がされ、新しい住宅の建設もされており、保育の需要はあると考えている。大船津保育園も近く、公立保育では廃止という方向性なので、その補完になるということで、場所的には問題ないと考えている。
- (委員) 古墳などがあると、工事が入ってからトラブルがあると聞いているので、事業者と連絡をとりあいトラブルにならないように慎重に進めてもらいたい。
- (委員) 新しい候補地は、急傾斜地の下に一般住宅はあるのか。
- (幼児教育課) 崖下には住宅地はない。
- (委員) 文化財の調査もきちんと進めてもらいたい。それから、4月に開園するもう一つの施設はどこか。
- (幼児教育課) 鹿島神宮駅の北側で、緑ヶ丘区51号と線路が交差する付近の西側の辺りです。
- (委員) その辺は住宅がたくさん増えているので、地域の方に喜ばれると思う。
- (委員) その事業者はどこなのか。
- (幼児教育課) 「保育サービス鹿行」です。
- (委員) 神野の建設業者は、市に連絡なく着工したのか。
- (幼児教育課) 設計業者が手続きを進めていた。建設会社と連絡を密にして着工を調整すれば良かったが、設計業者の事務所は

- 千葉で、台風の大雨の影響で被災したこともあり、その状況で確認できずに、工事の方が先に進んでしまった。
- (教育長) 早く着工したことは問題だが、最終的には建築許可もおりており、違法状態は解消されている。
- (委員) 地域の方に歓迎される施設でなければ、後々、遺恨を遺すことになる。工事に費やした費用の弁済措置を講ずることになるのか。
- (幼児教育課) 土地の購入費用、土地の改良費用等が損失だが、現在のところ損害賠償を請求することはないと事業者に聞いている。
- (委員) 豊郷地区に建設する保育園の総事業費は、全く違ってくるのか。
- (幼児教育課) 神野に建設しようとしていたものと同じようなものをつくる。ただし、場所が違うので、当初いらなかったものが、必要になる。例えば、下水・上水などの設備が必要となる。改めて総事業費を積算し、契約をすることになる。
- (委員) 資料2 ページ「住民から傾斜地の上で行われている、保育園も含まれる宅地開発が原因で傾斜地の土が下に崩れてきているとの主張」とのことだが、保育園は撤退で、土地開発の部分は問題になっているのか。
- (次長) 教育委員会がこの土地に関係したのが、令和元年7月で、その前年の10月頃に崖下の住民の方たちが上の土地の森が伐採されて、宅地開発がされており、崩れてこないか心配だという動きがあった。昨年10月の大雨が降った日の翌日に、土砂が流出したということがあり、それは、上の開発が原因で流出したのだろうという訴えが強くあった。結果、その土地に保育園の建設があり、宅地開発は保育園を建てることを前提に開発されたのではないか。という見方も一部あった。それは、関係なく、私たちは7月に情報を受けた。
- (幼児教育課) 崖地対策に関しては、県の事業であり、急傾斜地の対策は都市整備部を窓口で長期的に対応していく。

#### 公立幼稚園の預かり保育時間変更について

- (委員) 1時間毎を30分毎にしたことによって、利用者の負担は増えるのか。

(幼児教育課) 利用者から「もう少しきめ細やかな時間設定ができないか。」という意見があった。利用者側の負担は増えないと考える。

#### 4 その他

- ・令和2年成人式及び家庭教育を考える集いについて

(委員) 成人年齢が18歳になることによって、成人式はどうなるのか。

(社会教育課) 18歳で成人式を行うと、大学受験と重なる。また、18歳で行うと、どこかの年で18歳、19歳、20歳の三つの学年を一度に行う年があるなど課題がある。高校生にアンケートを行うことも検討している。今後の方向性を考えていく時期にきているので、決まり次第お知らせする。

- ・第45回駅伝大会について
- ・第17回鹿嶋市まちづくり市民大会の開催について
- ・鹿嶋市教育委員会関係日程について

#### 5 閉 会

教育長から閉会が宣言された。